

佐賀県と佐賀労働局との包括的連携協定（概要） ～佐賀を支える「ひと」と「しごと」の好循環に向けて～

佐賀県の現状と課題...

- ◆ 新規高卒者の県外就職が4割にのぼるなど、人口流出が深刻
- ◆ 従属人口指数（年少人口と老年人口の生産年齢人口に対する比率）が7割を超えている
- ◆ 一方で雇用情勢の改善に伴い、**県内企業の人材確保難**が顕在化
- このままでは**労働力不足による地域の経済・産業基盤の成長発展への制約を招く**恐れが高い
- 潜在**労働力の掘り起し**や求職者の**資質・能力の向上**、企業側の**意識改革**や**環境・条件整備**が必要



課題解決に向けて...

佐賀県と佐賀労働局が地域の課題に対する**共通認識**を持ち、それぞれの強みを発揮し、**一体となって雇用対策を進める**ことが重要！

佐賀県

《地域問題の解決に向けた取組》

- I. 産業育成・企業誘致
- II. 産業人材の確保
 - ・ 県内定着・還流
 - ・ 人材育成
- III. ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・ 魅力ある職場づくり
 - ・ 女性活躍

佐賀労働局

《雇用のセーフティネットとしての取組》

- I. 全国ネットワークによる職業紹介
 - ・ 就職に関する相談
 - ・ 職業紹介
 - ・ 企業訪問による求人開拓
 - ・ 各種セミナー・就職面接会の開催 など
- II. 雇用保険制度の運営
- III. 雇用対策
 - ・ 障害者の達成指導
 - ・ 雇用関係助成金の支給 など

包括的連携協定

《一体となった総合的な雇用対策》

- 多様な人材に対する就職支援
- 人材確保・育成
- 働き方改革 etc

包括的連携協定に基づき毎年度事業計画を策定の上、
一体となった総合的な雇用対策を展開

連携・協力して推進する取組（3つの柱） 《平成29年度事業計画より》

《取組の柱》

I. 多様な人材に対する就職支援

- 1 若者に対する就職支援
- 2 子育て世代に対する就職支援
- 3 高齢者に対する就労支援
- 4 障害者等に対する就労支援
- 5 生活困窮者等に対する就労支援 等

《具体的な取り組み内容（一例）》

- 1 「ユメタネ」におけるきめ細かな就職支援
 - ・ 就職困難者に対するチーム支援
- 2 ライフ・ステージに対応した就職支援
 - ・ マザーズコーナーにおける担当者制による就職支援
- 3 高齢者と県内企業のマッチング支援
 - ・ 高齢者を対象とした合同企業説明会の開催
- 4 障害者の雇用促進に係る連携・協力
 - ・ 障害者就職面接会の開催
- 5 福祉事務所等と連携したチーム支援
 - ・ 福祉事務所等とハローワークによるチーム支援

II. 佐賀を支える産業の人材確保・育成

- 1 学生の県内定着及び人材還流促進
- 2 ものづくり・IT・起業家人材の育成
- 3 職業能力開発の促進
- 4 医療・介護・保育等分野の人材確保・育成 等

- 1 新規学卒者等の県内就職の促進
 - ・ 新規学卒者等に対する県内就職意欲の向上
- 2 起業家人材の創出
 - ・ 県内高校生によるビジネスプランの作成及び県内企業・起業支援者等による支援
- 3 地域ニーズを踏まえた計画的な職業訓練の確保
 - ・ 産学官地域コンソーシアムによる訓練コースの開発等
- 4 福祉分野の人材確保及び就職支援
 - ・ 福祉人材合同就職面接会の開催

III. 働き方改革

- 1 魅力ある職場づくりのための支援
- 2 女性の活躍推進

- 1 ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・ 仕事と育児や介護との両立支援対策の推進
- 2 女性の活躍のための環境づくりの推進
 - ・ 先進事例の把握及びその周知広報、各種セミナーの共催

佐賀を支える「ひと」と「しごと」の好循環の実現